

みなさん、こんにちは。県立生涯学習推進センターメルマガ担当です。

9月は、長男の誕生日です。誕生日に欠かせないのが「誕生日プレゼント」ですね。

小学校に上がる前は、本人には中身を内緒にしてあげていたので、誕生日プレゼント選びは、夫婦にとって子ども以上にワクワクし、気合を入れていたように思います。土日になると家族で北上市にある大きなおもちゃ屋さんに行き、長男が興味を引きそうなものはないかと店内を何周も歩きまわったものです。

当時、長男がとてもはまっていたのが、「車」でした。足で漕ぐタイプの車のおもちゃで、部屋の角をドリフト走行並みに急カーブできるぐらい、家の中を乗り回していました。また、車を乗り回すだけでなく、様々な車に興味が出てきて、当時の人気番組ポンキッキーズの「はたらくくるま」と一緒に歌うようになりました。録画して繰り返し見ていたので、ドライブに行くと、すれ違う車を見て、「カーキャリアだ」とか「散水車だ」とか私たちに教えてくれました。働く車の図鑑も見ようになり、覚えたことをたくさん話してくれました。「この調子だと、将来は、車博士だね」などと夫婦でよく話したものでした。

その年の誕生日プレゼントは、当然「車」関係のものと思い、「はたらく車」のミニカーセットを選びました。長男はとても喜んでくれて、早速箱から出して走らせて遊んでいました。

しかし、数日たって事件が起きました。プレゼントにあげたミニカーのタイヤのゴムがすべて外されていたのです。不思議に思いましたが、すべてはめ直していると、長男がやってきて、直したミニカーを手にとり、タイヤを外してしまいました。またはめ直すと、また外す。車を走らせて遊ぶよりもタイヤを外して遊ぶようになりました。どうやら長男の興味は、車自体からタイヤの着脱になったようでした。まもなく、長男のタイヤ着脱ブームは過ぎ、あっけないほどに車で遊ぶこと自体もなくなっていきました。

その後の長男のブームは、補助輪自転車となります。

先日、家族でドライブをする時があり、すれ違う車を見て、長男に「あれ、なんという車？」と聞くと、「え、なんだっけな」と興味がない感じの返事。「子どもの頃はすぐ答えられたのよ」と妻が言うと、「そんな時代もあったねえ」と遠くを見つめている長男の姿がありました。

20歳を過ぎ、離れて暮らしているので、なかなか子どもの時のようなお祝いはできませんが、誕生日には、生まれてきてくれた感謝の気持ちを込めて、「おめでとうメール」は必ず送ろうと思っています。

☆子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】<https://manabinet.pref.iwate.jp/hp/>

【Facebook】<https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】<https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★